※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	3	第２学年	BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ （数研出版） BIG DIPPER ENGLISH GRAMMAR in 25 STAGES（数研出版） WORKBOOK for BIG DIPPER ENGLISH GRAMMAR in 25 STAGES（数研出版） 書き込み式ノート 英単語ターゲット 1200　Workbook 2 （ターゲット編集部）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書の題材は、実生活に即応したバラエティに富んだ内容（言語材料，言語使用の状況など）が扱われています。また、実際に言語活動を行いやすいように、具体的な指示・モデルパターンが掲載されています。論理的な意見構築や文章構成の基礎となる論理的に正しい文・機能表現の習得し、相互交流を意識した言語活動が行えるようになりましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら正しく聞きとることができる。	・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・２００語程度の説明，評論，物語，随筆などを速読して，概要をとらえることができる。	・日常的な挨拶ができ、身の周りで起こったことや経験したことについてやりとりができる。 ・簡単な語や表現を使って、気持ちや意見のやりとりができる。 ・学習した文法事項などの知識を活用して、場面、状況に応じた正しい文を話すことができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる	・簡単な語や基礎的な表現を用いながら、接続詞で文と文をつないで、まとまりのある説明などの文章を書くことができる。 ・学習した文法事項などの知識を活用して、場面、状況に応じた正しい文を書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Part1 L1.School Festival L2.A Trip to Sapporo L3.My Dear Friend L4.A Dog in a Barbershop L5.Japanese Food L6.Volunteer Activities	聞くこと	a. 「現在の状態・習慣」，「過去の状態・動作・習慣」，「現在進行中の動作」，「過去に進行中であった動作」を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している． b. 適切な場面において①「～である，（いつも［よく］）～する」（現在形） ②「（今）～している」（現在進行形）③「～であった，（いつも［よく］）～した」（過去形） ④「（過去のある時に）～していた」（過去進行形）のそれぞれの表現形式を使いこなす． c. 「現在の状態・習慣」「過去の状態・動作・習慣」「現在・過去に進行中の動作」の内容を述べる表現などを習得しようとしている．	授業内小テスト
		読むこと	a. 学校祭などの行事や学校生活について，現在形・過去形，およびそれぞれの進行形を用いてコミュニケーションを図る技能を身につけている． b. 適切な場面において現在の継続的状態などを表す動詞について，進行形を用いずに現在形で表現する． c. そのほか，「現在の状態・習慣」「過去の状態・動作・習慣」「現在・過去に進行中の動作」の内容を述べる表現などを習得しようとしている．	定期考査
		話すこと （やり取り）	a. 英語で「未来」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している． b. 適切な場面において will を用いて「意志」や「予測・自然の成り行き」の意味を，be doing, be going to do を用いて「近い未来の予定」 や「前から計画していること」 の意味を表現する． c. 「意志未来」「予測・自然の成り行き」「近い未来の予定」「前から計画していること」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する．	インタビューテスト
		書くこと	a. 英語で 「状態の継続」「経験」「完了・結果」「動作の継続」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している． b. 適切な場面において <have＋過去分詞> を用いて「現在完了」の意味を表現する． c. 現在までの「状態・動作の継続・経験・完了」に関連する内容を述べる表現などを習得しようとしている．	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	L7.A Stage Actor I Like Singing L8.Cycling My New Hiking Boots	聞くこと	a. 英語で「～だったと言われている」などや「～するほど…」「とても…なので～できない」などの意味を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している． b. 適切な場面において完了形の不定詞を用いて，述語動詞よりも以前のことを表現する． c. 完了形の不定詞や <enough to do>, <too ～ to do> の構文に関連する内容を述べる表現などを習得しようとしている．	授業内小テスト

※令和４年度以降入学生用

	L9.The Yangtze River L.10My Sister's Job L.11In Kansas City	読むこと	a. 英語で「～すること」「～したこと」，「～するのに慣れている」などの意味を動名詞を用いてどのように表現するかを理解している． b. 適切な場面において be used to ～ing，look forward to ～ing など動名詞を用いた慣用表現を使用する． c. 動名詞を用いた構文に関連する内容を述べる表現などを習得しようとしている．	定期考査
		話すこと （やり取り）	a. 英語で「～しに行く」「…が～しているのを見る」などの意味を表す場合や，「～しながら」「～するとき」「～なので」 などの意味を表すにはそれぞれどのような表現を用いるのかを理解している． b. 適切な場面において分詞で始まる語句を文の前後に置いて，「～しながら」「～するとき」「～なので」などを表現する．（分詞構文） c. 分詞を用いた構文に関連する内容を述べる表現などを習得しようとしている．	インタビューテスト
		書くこと	a. 英語で 「２つ以上のものを比較する」 場合や「できるだけ～」といった内容を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している． b. 適切な場面において，「…よりもずっと～」「～すればするほど…」などの意味を，比較級を用いて表現する． c. 同等比較・比較級を用いた比較に関連する内容を述べる表現などを習得しようとしている．	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
２学期	L.14Dreaming of Space L.15An Android Like You L.16I Left My Smartphone Part2 1.What's Your Favorite Dish? 2.Uniforms or Casual Clothes? 3.Project Studies Program 4.A Guitar Concert 5.Studying Abroad	聞くこと	a. 英語で「現在や過去の仮定」の話をする場合，どのような表現を用いるのかを理解している． b. 仮定法過去，仮定法過去完了に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する． c. 仮定を表す文に関連する内容を述べる表現などを習得しようとしている．	授業内小テスト
		読むこと	a. 英語で 「現在や過去と異なる願望」を表す場合や，「まるで～のように」 や「万一～ならば」などといった内容を表すには，どのような表現を用いるのかを理解している． b. 適切な場面において，<If … should ～ > を用いて「万一～ならば」を，<If … were to～> を用いて「仮に～だとしたら」を表現する． c. 願望を表す文に関連する内容を述べる表現などを習得しようとしている．	定期考査
		話すこと （やり取り）	a.「～であると気づいた」 のように日本語では現在形で表す場合や，「～であったと気づいた」 のように日本語では過去形で表す場合には，英語でどのような表現を用いるのかを理解している． b. 適切な場面において，他人のことばなどを自分のことばに直して表現する場合（間接話法），時制や人称代名詞が状況に応じて変更されなくてはならない点に注意する． c. 伝え聞いた内容を表す文に関連する表現などを習得しようとしている．	インタビューテスト
		書くこと	a. 英語で「好き」「嫌い」を述べるにはどのような表現を用いるのかを理解している． b. 「好き」「嫌い」の表現に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する． c. 食べ物の名称などに関する語句や表現の知識を習得しようとしている．	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	6.What Should I Do? 7.A Korean Drama 8.Going Bird Watching 9.Meeting the	聞くこと	a. 英語で「提案」「助言」を述べるのにはどのような表現を用いるのかを理解している． b. 「提案」「助言」の表現に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する． c. 生活の悩みに関する助言を述べる際に用いる語句や表現の知識を習得しようとしている．	授業内小テスト
		読むこと	a. 英語で「程度」「譲歩」を述べるにはどのような表現を用いるのか理解している． b. 「程度」「譲歩」の表現に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する．	定期考査

※令和４年度以降入学生用

	Deadline 10.Friendship Festival 11.Returning a Magazine 12.What Is Your Opinion?		c. 程度や譲歩を含む文を述べる際に用いる語句や表現の知識を習得しようとしている.	
		話すこと (やり取り)	a. 英語で「依頼」「要請」を述べるにはどのような表現を用いるのかを理解している. b. 「依頼」「要請」の表現に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する. c. 人に依頼・要請をする際に用いる語句や表現の知識を習得しようとしている.	インタビューテスト
		書くこと	a. 英語で「許可を求める」にはどのような表現を用いるのかを理解している. b. 「許可を求める」 表現に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する. c. 人に許可を求める際に用いる語句や表現の知識を習得しようとしている.	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
	Part3 1.Making a Manuscript 2.Making Your Presentation More Effective 3.Being an Active Listener 4.Having a Discussion 5.Speaking in Order 6.Thinking Logically and from Different Angles 7.Sharpening Your Thinking Ability	聞くこと	a. 英語で「許可を求める」にはどのような表現を用いるのかを理解している. b. 「許可を求める」 表現に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する. c. 人に許可を求める際に用いる語句や表現の知識を習得しようとしている.	授業内小テスト
		読むこと	a. 英語で「感謝」「喜び」を述べるにはどのような表現を用いるのかを理解している. b. 「感謝」 「喜び」を示す表現に注意して，個々の英文の意味を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答する. c. 行事や物品の授受などの場面に関連する語句や表現の知識を習得しようとしている.	定期考査
		話すこと (やり取り)	a. mind map の描き方，トピックの絞り方，presentation 用の原稿の構成を理解している. b. mind map の中から，presentation 用の原稿を作るのに必要なトピックを判断する. c. 日本の食べ物を紹介する語句や表現の知識を習得しようとしている.	インタビューテスト
		書くこと	a. 発表の要点を理解して，キーワードなどを書き取る技能がある. b. 発表の内容を把握して，自分の理解を深めるような質問を考え，それを表現する. c. 日本の文化や名所を紹介する語句や表現の知識を習得しようとしている.	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度